

法人企業統計調査の精度計算 (金融業、保険業以外の業種) —平成29年10～12月期—

1 法人企業統計調査の標本設計

法人企業統計調査における金融業、保険業以外の業種の標本抽出は、資本金階層（6規模）と業種（45業種）を層別変数とした層別抽出により行われている。各資本金階層における標本の抽出方法は、以下のとおりである。

規模	資本金	抽出方法
中小企業	規模 5 1～2千万円	等確率系統抽出
	規模 6 2～5千万円	等確率系統抽出
	規模 7 5千万円～1億円	等確率系統抽出
中堅企業	規模 8 1～5億円	等確率系統抽出
大企業	5～10億円	全数
	規模 9 10億円以上	全数

2 標準誤差率の計算方法

資本金規模・業種ごとに

$$\begin{array}{ll}
 N: \text{母集団法人数} & y_i: \text{第 } i \text{ 標本の計数値} \\
 n: \text{標本法人数} & \bar{y}: \text{標本平均} = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n y_i
 \end{array}$$

$$\text{標準誤差} = \left\{ N^2 \frac{n-1}{n-1} \sum_{i=1}^n (y_i - \bar{y})^2 \right\}^{1/2}, \quad \text{標準誤差率} = \frac{\text{標準誤差}}{N\bar{y}}$$

とする。

3 標準誤差率

(単位：%)

平成29年10～12月	資産合計	売上高	設備投資
全産業	1. 2	1. 4	2. 1
製造業	1. 1	1. 2	3. 1
非製造業	1. 6	1. 9	2. 7

(注) 1. 設備投資はソフトウェア投資額を含む。

2. 全産業及び非製造業には、金融業、保険業は含まれていない。